



平成 27 年 1 月 30 日

各 位

会 社 名 クロスプラス株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 山本 大寛
 (コード番号 3320 東証・名証第二部)
 問合せ先 常務取締役 虫鹿 宏
 (TEL052-532-2211)

業績予想の修正、営業外費用・特別損失の計上等及び役員報酬の減額に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 26 年 9 月 12 日に公表しました平成 27 年 1 月期(平成 26 年 2 月 1 日～平成 27 年 1 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。
 また、役員報酬の減額を実施しますので併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 連結の通期業績予想の修正

平成 27 年 1 月期通期(平成 26 年 2 月 1 日～平成 27 年 1 月 31 日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	77,000	300	400	100	13.66円
今回修正予想(B)	73,000	△1,900	△1,800	△3,900	△532.94円
増減額(B-A)	△4,000	△2,200	△2,200	△4,000	—
増減率(%)	△5.2	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 1 月期)	78,490	△3,671	△3,499	△2,812	△384.35円

(2) 個別の通期業績予想の修正

平成 27 年 1 月期通期(平成 26 年 2 月 1 日～平成 27 年 1 月 31 日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	67,500	700	400	100	13.66円
今回修正予想(B)	65,000	△550	△1,900	△3,900	△532.94円
増減額(B-A)	△2,500	△1,250	△2,300	△4,000	—
増減率(%)	△3.7	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 1 月期)	68,547	△2,093	△3,568	△2,750	△375.88円

(3) 修正の理由

連結業績につきましては、消費税増税の影響が長引いていることで、製造卸売グループにおいて量販店や専門店への販売が伸び悩み、SPAグループでは特にヤングSPA事業の店頭売上が落込みました。

さらに、11月以降の急激な円安の影響もあり、売上高、営業利益、経常利益の予想を下回る見込みとなりました。当期純利益は、固定資産の減損損失による特別損失の計上が見込まれることや繰延税金資産取崩しによる法人税等調整額への計上が見込まれるため、予想を下回る見込みとなりました。

個別業績につきましては、上記要因及び㈱ヴェント・インターナショナルへの貸倒引当金等繰入額を営業外費用に計上することや繰延税金資産取崩しによる法人税等調整額への計上が見込まれるため、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益の予想を下回る見込みとなりました。

(4) 主な計上について

① 営業外費用について

当社は、連結子会社(株)ヴェント・インターナショナルの財政状態及び今後の見通しなどを勘案し、個別決算にて貸倒引当金等繰入額約 15 億円を営業外費用に計上(連結処理上消去)する見込みです。

② 特別損失(減損損失)について

当社は、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、固定資産に減損の兆候が認められることなどから、連結決算で約 6 億円、個別決算で約 3 億円を特別損失(減損損失)として計上する見込みです。

③ 繰延税金資産の取崩しについて

今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産につきまして平成 27 年 1 月期において、連結決算及び個別決算で約 15 億円をそれぞれ取崩し、法人税等調整額に計上する見込みです。

2. 役員報酬の減額について

このたび、平成 27 年 1 月期の業績予想の下方修正を真摯に受け止め、その経営責任を明確にするため、平成 27 年 1 月～平成 27 年 4 月(4ヶ月間)において以下のとおり役員報酬の減額を実施いたします。

代表取締役会長、社長	月額報酬の 25%減額
専務取締役	月額報酬の 20%減額
副会長、常務、相談役	月額報酬の 15%減額

※上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績については、今後様々な要因により、予想数値と大きく異なる可能性があります。

以 上